

大津のことがもっと好きになる情報誌

広報 おおづ

6

JUN 2019



広報が読める
スマホアプリ
マチイロ

Public relations
OZU TOWN



交際直後から行きたいと話していたが火口付近が立ち入り禁止になったためなかなか行けなかった。ようやくの思いでたどり着いたという思い出の写真。

広報 おおづ 2019 6

発行・編集 大津市・総務課
〒869-1292 熊本市東区大津町大字大津 1233 番地
TEL.096(293) 3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>
※広報のおおづは環境に配慮して再生紙と植物インクを使用しています。

UD FONT
易やしく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



「楽しい家庭を作っていきたい」

高宗 寿光さん 彩音さん

時代が平成から令和へと変わった5月1日新
たに27組の夫婦が誕生した。その中でも一番早く
婚姻届を提出された1組高宗さん夫婦をクロー
ズアップする。

高宗さん夫婦は去年入籍予定だったが、年号が
変わるのを知って、こんな機会なかなか無いか
らということで令和1日目籍を入れたそうだ。

菊池市に生まれわがままでゲーム好きな子ど
もだったという寿光さん、大分生まれで活発な
子どもだったという彩音さん、2人が出会った
のは大学のサークルだった。人見知りだった彩
音さんが誰とも気さくに話す寿光さんに相談
したのをきっかけで距離が縮まり、2人は交際
することになった。

そんな2人の日常を熊本地震が襲った。一人
暮らしをしていた彩音さんは地元大分から離れ
た地での災害に不安な気持ちでいっぱいだった
という。そこで彩音さんは熊本で頼れる存在で
あった寿光さんの実家に避難することにした。寿
光さん家族の優しさのおかげで不安な時間を一
人で過ごさずに済んだという。大分の両親も離
れた地で暮らす娘に何かあったときに頼れる存
在があることに安心したという。地震を乗り越
えプロポーズをした寿光さん。そのときのこと
を聞くと彩音さんは「プロポーズは嬉しかった。
ただ髪をばっさり切った直後で、女心を理解し
ていない」と笑いながら話してくれた。

町には双方の仕事上の関係で一緒に移り住む
ことになった。交通の便が良く、買い物がい
やすいという点が決め手になったという。家事
は分担して行い、洗濯物を干すときは2人で干
すという高宗さん夫婦は「令和の時代は待機児
童がいなくなって子育てがしやすい時代になっ
てほしい」「楽しい家庭をつくっていきたい」と
語る。常に笑顔が絶えない2人は令和の希望に
溢れていた。

今月の表紙

子育て支援センターで行われ
たイベント「小麦粉粘土遊び」に
来ていた草野さん親子。小麦粉
で作られた粘土は、小さな子
どもでも安心して遊べます。巻頭
記事「子育てをもっと笑顔で！」
では草野さんにインタビューを
しました。(次項参照)

今月のみどころ

巻頭記事

子育てを
もっと笑顔で!

つづきの声

▼今月から取材した写
真から一枚を紹介しま
す。今月はつづじ祭(昭
和園)にて撮影した女
の子。天気が良く、私
も汗だくになって取材
しました。多くの子ど
もたちが
かき氷を
食べてい
てうらや
ましかっ
たです。

▼特集の取材で児童館
に行きました。イベン
ト「いのぼりをつくる
う」では子どもたちの
小さな手や足をスタン
プのようにしてコイの
からだにペタペタ。個
性あふれるこいのぼり
が完成。嬉しそうに持
つ子どもたちの笑顔に
元気をもらいました。
(望)

からいもくん便り

大津町総合情報メール
携帯電話やパソコンのメール
機能を活用して、生活に役立
つさまざまな情報をお知らせ
するシステムです。

登録方法: ozutown@gw.ansin-anzen.jpに空メール
を送信してください(スマートフォンの場合は
件名に任意の1文字「あ」などを入力して送信)。



QRコード

